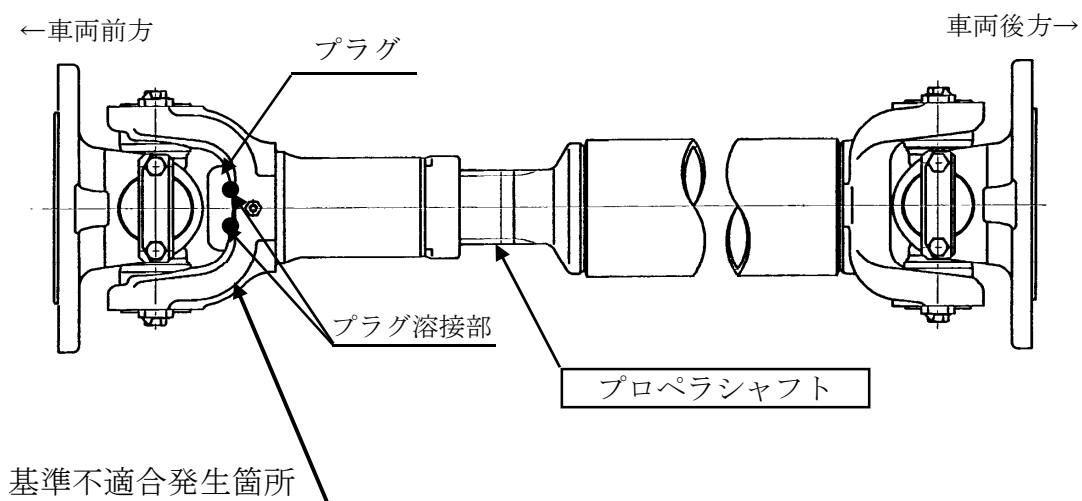


改善箇所説明図



プロペラシャフトのプラグ溶接位置の指示が不適切なため、溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、プラグ溶接部に亀裂が生じ、最悪の場合、プロペラシャフトが破損し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該プロペラシャフトを対策品と交換する。

注：□内は、交換部品を示す。

識別：スプラインヨーク部に、白色ペイントを塗布する。